

# たかすの

日之影町立高巣野小学校  
学校だより 第16号  
令和4年 2月14日  
〔文責：校長 原 靖〕



3学期が始まってあっという間の一ヶ月半。もう2月も中旬を迎えました。コロナ禍が続いていますが、授業や行事などの一つ一つをしっかりとやり遂げ、充実した学校生活を送っています。ただ、1・2月に予定していた学習発表会は3月2日の参観日に実施することにしました。また、参観者も限らせていただくことにしました。たいへん残念なことです。子どもたちも本番にむけてしっかりと練習に取り組んでいます。子どもたちのその成果を楽しみにしててください。

3学期もあと一ヶ月ほどになり、卒業・修了にむけて1年間のまとめ、そして、6年生にとっては6年間のしめくくりの時期です。4月に立てた1年間のめあてはしっかりと守れてきたでしょうか。自らを振り返り、残りの期間を有意義にしていってほしいです。

## 感謝することを忘れずに！

1月20日（木）に給食感謝集会を行いました。1月24日が「給食記念日」で毎年この時期に行っています。給食を調理してくださる方、配送してくださる方、食材をつくってくださる方、献立を立ててくださる栄養教諭の先生、給食の施設・運営などを整えてくださる方、そして、みんなが元気にすごしてほしいと思いをこめられている家族など、多くの方々によって支えられている給食。最近、テレビで「日本全体で、毎日、一人がおにぎり（茶碗一杯分）一個分の食べ物を捨てている」というCMを目にしています。日本全体ではどれだけの量の食べ物が捨てられているのか、想像もできないほどの量で、感謝して食べることの大切さを感じます。



さて今回は、保健給食委員会の児童が「5つの食事のマナー」について紹介したり、栄養教諭より「給食のつくられる過程」と「『いただきます・ごちそうさま』の意味」などの説明があったりしました。また、児童から給食に携わる方へ感謝のプレゼントもありました。特に、児童の「食事のマナー」の話では、「いただきます・ごちそうさま」の意味と合わせて、感謝の気持ちをもって食べることの大切

さを伝えていました。給食だけではなく、家庭での食事でも、どのような時でも感謝することを忘れずに、しっかりと食べるようにしていくことを学びました。

《児童の日記より〔集会を通しての感想〕》

○ 4時間目に給食感謝集会があり、長沼明日香先生が「いただきます・ごちそうさまでした」の意味や調理道具について教えてくださいました。特におどろいたのが、ふつうの倍もある調理道具を使って給食をつくってくれていたことです。「いただきます・ごちそうさま」に感謝の気持ちをこめて言いたいです。【6年 黒田花暖さん】

○ 今日、給食感謝集会があり、長沼明日香先生の話をお聞きしました。その中でも、私はアレルギーのことが心に残りました。アレルギーのものをぬくとき、同じなべで料理をしていると思っていたけど、実際は別のなべで料理をしていることを知りました。これからはもっと感謝の気持ちをもって食べたいです。【6年 甲斐ひかりさん】

